

第100回久留米市都市計画審議会 議事録

日時：令和8年5月19日 10:00～10:50

場所：久留米商工会館 5階 大ホール

○委員出席者 19名（内、代理出席者3名）

| 区 分 | | 氏 名 | 備 考 |
|------|----------|---------------------|------------------------|
| 1号委員 | 学識経験者 | 辰巳 浩 | 福岡大学 工学部長・教授 |
| 〃 | 〃 | 大森 洋子 | 久留米工業大学 客員教授 |
| 〃 | 〃 | 趙 世晨 | 九州大学 大学院 人間環境学研究院 教授 |
| 〃 | 〃 | 長 聡子 | 西日本工業大学 デザイン学部 建築学科 教授 |
| 〃 | 〃 | 小原 江里香 | 久留米大学 経済学部 経済学科 准教授 |
| 2号委員 | 市議会議員 | 堺 太一郎 | 市議会議員 |
| 〃 | 〃 | 中村 博俊 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 生野 薫 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 石田 眞一郎 | 〃 |
| 3号委員 | 関係行政機関 | 金井 仁志 (代理:吉田 大祐) | 国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所長 |
| 〃 | 〃 | 岡本 直樹 | 福岡県 建築都市部 都市計画課長 |
| 〃 | 〃 | 真井 浩一 (代理:大森 宏志) | 福岡県 朝倉農林事務所長 |
| 〃 | 〃 | 那須 重人 (代理:高橋 大地) | 久留米警察署長 |
| 4号委員 | 市長が認めるもの | 堤 剛 | 市 民 |
| 〃 | 〃 | 吉永 美佐子 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 大野 智恵美 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 日比生 和雄 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 西野 恵子 | 〃 |
| 〃 | 〃 | 田町 菜穂子 | 〃 |

○委員欠席者 1名

| 区 分 | | 氏 名 | 備 考 |
|------|-------|-------|-------|
| 2号委員 | 市議会議員 | 佐藤 晶二 | 市議会議員 |

○事務局出席者

都市計画課：山口課長、原課長補佐、内藤主査、石橋主査、岩田、宇野

議事内容

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>○開会</p> <p>○委員紹介</p> <p>○出席状況、本会議成立の報告 (委員19名の出席により、2分の1以上の定数を満たす)</p> <p>○会長選出(辰巳委員を会長に選出)</p> <p>○会長挨拶</p> <p>○議事録の公開について(委員承諾)</p> <p>○傍聴希望者の状況報告(傍聴希望者なし)</p> <p>○議案の審議</p> <p>■議案の説明</p> <p>「議案第243号 筑後都市圏都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について」(諮問)</p> |
| A委員 | <p>■議案に対する意見、質疑・応答</p> <p>久留米市が該当する内容については、「意見なし」で良いと思うが、福岡県全体での方針についてお尋ねしたい。</p> <p>筑後都市圏特有の課題の中に「都市と農山漁村の特性を活かしながら相互にネットワークする都市圏の形成」とあるが、筑後都市圏には都市計画区域外の地域も多くあるため、都市部と農山漁村部との関係性が特に重要だと思う。</p> <p>また、治水という観点でも、例えば矢部川の上流部はほとんどが山間部なので、都市部と山間部の関連性は強い。</p> <p>都市計画区域マスタープランでは、直接的には反映できないのかもしれないが、流域治水の面など都市計画区域の内外問わず議論が必要となる視点もあるかと思うので、福岡県全体として都市部と農山村部との関係について今後の方針等があればご教示いただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>都市計画区域マスタープランは、福岡県全域を4つの圏域に分けて策定がなされており、福岡都市圏や北九州都市圏であれば、政令指定都市を中心として国際的な交流や技術集積を目指すという視点で方針が示されている。</p> <p>一方、筑後都市圏では、豊かな自然や文化・歴史、多様な産業を有しており、特色ある地域づくりが必要という視点から方針等の設定がなされている。</p> <p>そのことから、都市計画区域の内外を含め、筑後都市圏の都市づくりの目標である「豊かな自然や緑多き田園地帯に包まれた個性的な都市が相互にネットワークする都市圏の形成をめざす」ために、地域の特色を活かした都市づくりを進めることが示されていると考えている。</p> |
| B委員 | <p>都市計画区域マスタープランでは、福岡県全域を4つの都市圏に分け、その中にまた14の都市計画区域を定め、地域の特色を活かした都市づくりを推進することとしている。</p> <p>それら4つの都市圏を含め、福岡県全体の都市計画の考え方を示すために令</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>和7年10月に改定した福岡県都市計画基本方針を定めているところである。</p> <p>都市づくりは、もちろん都市部のみで完結するものではないので、交通政策の考え方や農山漁村の振興については、当基本方針の中で示し、各種事業をつなぎ合わせながら都市づくりを進めていきたいと考えている。</p> |
| 議長 | <p>私自身、福岡県都市計画基本方針と都市計画区域マスタープランの策定にも携わっているので説明させていただくと、都市計画に係る内容には全て上位計画があり、それに沿った下位計画が複数あるという階層構造になっている。</p> <p>都市計画区域マスタープランに関しては、基本的に都市計画区域内での方向性を示すことがその役割となっているが、その上位計画として国の国土形成計画や県の総合計画があり、それら上位計画との関連性の中で都市計画区域内と都市計画区域外との関係性が分かるような形になっているかと思う。</p> |
| C委員 | <p>集約型の都市づくりが進むことで農村部が衰退することも考えられるが、それに起因した害獣被害が増加することも想定される。</p> <p>今後は、都市づくりの視点に、動物との共生も含めた視点を加えることが必要になるかと思うので、上位計画含め、その辺りも検討してほしい。</p> |
| 事務局 | <p>福岡県では、「ワンヘルスの推進」ということで、「人と動物の健康、そして環境の健全性を相互に関連するもの」と捉え、各種取組が進められている。その辺りも、「自然的環境の整備又は保全に関する方針」の中に示されているので、今後の都市づくりの視点として必要になると認識している。</p> |
| D委員 | <p>今後は、更なる人口減少が進む中で、都市づくりにあたって、「行政間での横の連携」が重要になるかと思う。そういった視点を持って、各種ご検討いただければと思う。</p> |
| 事務局 | <p>ご指摘の通り、都市づくりの方向性を検討する際には、都市計画の視点だけでなく、医療や福祉、自然環境など幅広い分野間での連携が必要になると思う。</p> <p>現在、久留米市都市計画マスタープランの改定作業中であるが、関連する分野は多岐にわたるので、視野を広げつつ将来のまちづくりを考えていきたい。</p> |
| 議長 | <p>ご意見等、出尽くしたようなので、意見のとりまとめを行う。</p> <p>いくつかご意見等頂戴したが、原案を修正すべきといった内容はなかった。</p> <p>従って、議案第243号の諮問については、「原案のとおり、進めていただきたい」として答申することによろしいか。</p> <p>(委員の賛同)</p> <p>以上をもって、全ての議案審議を終了する。</p> |
| | <p>○閉会</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p> |